

質 問 回 答 書

2020 年 12 月 3 日

「ネパール国タライ平野灌漑農業振興プロジェクト」

(公示日:2020 年 11 月 18 日／公示番号:20a00770)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1 * 11/27 掲載済	P24 脚注 8	『配布資料の専門家・コンサルタント向け説明資料「技術協力プロジェクトにおける変更(業務改善推進委員会の取り組みに伴う計画策定段階、事業実施段階の変更)」(2014 年 7 月 30 日付け)を参照』とありますが、配布資料のなかに含まれていないようです。ご確認お願いいたします。	配布資料から漏れており大変失礼いたしました。また、当該資料の最新版は「技術協力プロジェクトにおける進捗管理」(2019 年 4 月 2 日付け)となるため、こちらを配布させていただきます。併せてお詫び申し上げます。
2	P21 (6)プロジェクトの活動対象とする 二次水利組合の選定	成果3の活動対象として、第2段階開始後に数か所の SCC(1市2か所、計8か所程度)をモデルサイトとして選定することになっています。一方で、第一段階にて地方政府合意のうえで4か所の SCC をパイロット地区として選定しています。上記に関連して、 (1)第一段階で選定されたパイロット地区 4 か所の SCC に加え、新たに 4 か所 SCC を選定し計 8 か所のモデルサイトとして活動することを提案することは可能でしょうか？ (2)それとも第一段階のパイロット地区の SCC 4か所にて別途活動は行わず、地方政府提出のプロポーザルにて8か所の SCC をモデルサイトとして選定し、活動を実施することによろしいで	成果3の活動対象として、第一段階で選定されたパイロット地区 4 か所の SCC を計 8 か所のモデルサイトに含めることも、含めないことも可能です。どちらにしても、モデルサイトの選定基準をプロポーザルに明記いただくようお願いします。

		しょうか(もしパイロット地区が選定された場合は、モデルサイトとして取り扱い、活動を実施する)。	
3	P23 (15) COVID-19 がタライ平野の農家に与えた影響に対する支援	(1) 貴機構が想定されている支援は、農業に関する物資支援なのか、プロジェクトとしての新しい活動なのか、ご教示いただけますと幸いです。 (2) 支援の金額に上限や目安はありますでしょうか。	(1) 農業に関する物資支援や、プロジェクトに関連する新しい活動も含めて広くご提案ください。 (2) プロポーザル提出の段階では特段の上限や目安は設けておりませんので、複数の支援策を提示いただくことを期待しています。実施については契約交渉にて協議させていただきます。
4	P25, 26, 27, 28 (13) 二次水路及び三次水路への分水量観測施設(設置とキャリブレーション)と分水ボックスが整備 (22) 圃場内水路と分水ボックス建設に係る調査測量計画設計の実施、及びKIMOとWUAによる建設の支援 (23) 農地均平の実施	モデル施設の建設に係る費用は初年次のみプロジェクト負担(別見積り)とし、2年次以降ネパール側の負担とすることは可能でしょうか。 ネパール側の予算確保が必要なため初年次の資金が不足する可能性を考え、ご提案する次第です。	プロジェクト期間を通じて、モデル施設建設に係る費用は原則全てネパール側の負担としております。他方、予算確保が未了の場合に備えて、初年次のみプロジェクト負担とし、別見積りに計上して下さい。
5	P28 (25) 農家に対する市場志向型農業に係る研修の実施	SHEP アプローチに基づき、農家が栽培に取り組む際に、場合によっては農業資材(マルチなど)が新たに必要となる可能性が考えられますが、その購入費用については農家や現地政府の主体性を損ねない範囲でプロジェクト負担として別見積りに計上することは可能でしょうか(例えば必要な資材のうち 1/3 は農家負担、1/3 は現地政府、1/3 はプロジェクト負担とするなど)。	プロジェクト負担は無しでお願いいたします。現地リソースで実施可能な営農技術が、プロジェクト終了後に活動持続性につながることから、農家や現地政府が負担可能な範囲での技術移転内容を検討ください。

6	P.28 (26)市場志向型農業の優良地区 に対するスタディツアーの実施	スタディツアー実施にあたり、研修参加者の日 当、宿泊、交通費などの費用がかかる想定でい ます。その費用は C/P 側の負担でしょうかある いはプロジェクトでの負担になるでしょうか。	スタディツアーの費用は先方農業省が負担する ことを想定しており、そのように先方政府にも伝 えているものの、予算確保が未了の場合に備え て別見積で実施に必要な費用を計上ください。
7	p.34 (2)業務主任者の兼務ポジション について	説明書では「評価対象者である「配水計画」を業 務主任者が兼務することも認めるが、・・・」とあ りますことから、評価対象従事者のポジションを 「業務主任者／配水計画」と「市場志向型農業」 として提案することは可能でしょうか。 もちろん説明書にありますとおり、「灌漑受益地 の農家自身が農産物市場を意識して主体的に 営農改善に取り組み、そのために公平な水配 分、施設維持管理が必要なことを理解し、C/P 機関とともに主体的に取り組む」という概念 を十分に理解し、この点に留意して適切な業務 従事者の構成・配置計画を提案する予定です。	ご理解の通り、評価対象従事者のポジションを 「業務主任者／配水計画」と「市場志向型農業」 として提案いただくことも可能ですが、「灌漑受益 地の農家自身が農産物市場を意識して主体的 に営農改善に取り組み、そのために公平な水配 分、施設維持管理が必要なことを理解し、C/P 機 関とともに主体的に取り組む」ことを達成するた めに、この配置とすることが望ましい理由や業務 従事者の業務経験をプロポーザルに明記くださ い。
8	P35 6. 業務用資材	(1)技術系ソフトウェアをインストールし、分析す るための大容量の PC1台、6(19)のコンピュー ターを活用したデータ管理に必要な PC2台 (KIMO、カンカイ WUA)は別見積で計上するこ とは可能でしょうか。なお、詳細計画策定調査の 別紙の案件概要表には機材供与に PC が含ま れておりました。 (2)ミニバックホウやランドレベラー、トラクター、 流速計、測量機器は、プロジェクト実施中にカン カイ灌漑事務所や水利組合に移管、その後彼ら が管理することを想定されていますでしょうか。	(1)左記の PC の購入費用は別見積に計上して ください。 (2)ご理解の通りです。 (3)機材の使用・維持管理に係る費用(付随する 費用)は、先方の負担事項とするため、本契約に は含めないようお願いいたします。

		<p>(3) 機材の費用を別見積りで計上するとありますがそれに付随する費用を実施機関、水利組合の主体性を損ねない範囲で別見積にて提案することは可能でしょうか(例えば以下の費用について一年次のみ半額をプロジェクトが負担、残りをネパール側にて負担)。</p> <p>① ミニバックホウ、ランドレベラー、トラクター →燃料代、メンテナンス代、オペレータ代等</p> <p>② 測量機器、流速計、 →メンテナンス代等</p>	
9	P1. (4) 契約履行期間(予定)	<p>「以下の4つの契約履行期間に分けて契約書を締結することを想定しています。」とありますが、4つではなく、第1期と第2期なので2つではないでしょうか。</p>	<p>誤りがあり申し訳ございません。ご指摘の通り、「以下の2つの契約履行期間に分けて契約書を締結することを想定しています。」が正しい記述となります。</p>

以 上